





ごみ減量 啓発 イベント参加報告

整理番号: 20191019

イベント名	第50回秋の都市緑化祭 浜松花と緑の祭 2019
--------------	--------------------------

実施内容	
活動日時	2019年10月19日(土)8:30~16:30
活動場所	アクト通り
活動者名	村河、外村、高根
詳細	①雑がみ減量作戦 ②生ごみ減量作戦

事業の様子と成果	<p>来場者 114名 (大人 93名、子ども 21名) 段ボールコンポスト説明会参加者 36名(5回開催) 内、実践希望者4名 配布物 段ボールコンポスト体験者募集チラシ4枚、段ボールコンポストテキスト37枚 雑がみPP3枚、生ごみそのまんまポイ50枚、エコバッグ25枚、天竜協働センターイベントチラシ47枚 清掃工場パンフレット6枚、ごみ減量リーフレット30枚、ウェットティッシュ37個、ごみ減量アンケート 30名</p> <p>①雑がみ減量作戦 種ポットをトイレペーパーの芯を使って作る体験を行った。参加者は、家族連れだけでなく大人の参加も多かった。実際に作ってみると以外に時間がかかったが、雑がみの認識とごみを出さない行動への啓発は十分に行えた。ポットの持ち帰りには、生ごみそのまんまポイを使用した。雑がみだけでなく生ごみをぬらさない啓発も合わせて行った。雨が降る中でのイベント会場では、耐水性の袋は成果が発揮できた。ごみの減量を体験を通して行うことで興味を持つ人が多かった。また、仲間に教えたいという人がいるなど広がりにも期待できた。来場者の子どもの中には、トイレペーパーの芯を携帯電話にして遊ぶ方法を教えられた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>②生ごみ減量作戦 段ボールコンポストの説明を5回開催した。(約10分程度の説明) 土壌改良剤を作り家庭菜園などで使うことで生ごみを減量しよう。というコンセプトで行った。ごみ減量講座よりも反響があった。実践を希望する方もいたがモニター登録のハードル(実戦報告)が難しいようです。そこで、自分で材料を用意してやる方法を伝授した。参加者にはテキストを渡している。また、「えこはま」を紹介することで、困りごと相談の受付としてPRできた。 雑がみ同様、土壌改良剤に興味を持ちそこから生ごみの減量につながる啓発事業となった。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
-----------------	---

記録添付

